

にけーしよん

7/28・29 まるドキ☆キャンプ ～夏休みの「思い出づくり」～



えひめ南予いやし博2012の一環で、「あいなん鹿島まるドキ☆キャンプ」が鹿島ほかで行われ、町外から23名が参加しました。参加者は、まず、鹿島でシュノーケリングやバナナボート体験、スイカ割りなどを楽しみました。その後、渡船で由良半島周辺を遊覧し、宿泊場所の旧魚神山小学校に到着した一行は、愛南の特産品を使用したバーベキューに舌鼓を打ち、ドラム缶風呂で1日の疲れを癒しました。翌日は、旧満倉小学校で行われた「グリーン・ツーリズムフェスタ2012」に参加するなど愛南町の自然や文化を満喫し、子どもたちだけでなく、参加者全員にとって愛南町での最高の「夏の思い出」となったようです。



本日! ^{うみびより}海日和!! 「ぎよ、ぎよ、ぎよ～」

この夏も鹿島の栈橋は海水浴客で賑わっていました。多くの方は気付かずに通り過ぎてしまいますが、この栈橋にはキンメドキの大群が住み着いています。

キンメドキは大きさが5cm程度の小さな魚です。ピンク色をした美しい魚で、何千、何万という大きな群れをつくることが知られています。ここに住み着いている群れもかなり大きいのですが、多すぎて、何匹いるのか見当もつきません。群れは、丸くなったり、細長くなったり、くねくねと形を変え、いつまで見ても飽きることがありません。これは一匹の大きな生き物のように見え、外敵から身を守っているのです。ふと気づくと群れの回りには、肉食の魚たちが、群れからはぐれるキンメドキを狙っていました。



集団行動のできないものは生きていくことができません。厳しい野生のおきてがここにはあります。
(キンメドキ 鹿島 水深2m 2012.8.06)環境省自然公園指導員 西尾知照

愛南こみゆ

7/21 一本松夏まつり



一本松商店街周辺で「一本松夏まつり」が開催され、歩行者天国となった商店街周辺には各種団体による出店が並び、餅まきや地元アマチュアバンドライブなどが行われました。また、会場からほど近い出雲大社一本松教会には茅の束で作った大きな輪をくぐる「輪抜け」に多くの参詣者が訪れました。町内では今年最初の夏祭りとあって、多くの浴衣姿の子どもたちや家族連れが夏の風物詩を楽しみました。

8/2 御荘病院夏祭り

御荘平山の御荘病院で恒例の「御荘病院夏祭り」が開催され、浴衣姿の親子連れなど約900名の来場者で賑わいました。「御荘病院夏祭り」は、患者の方々と地域住民の交流を目的に開催され、今年で26回目を迎えました。

会場では、大勢のボランティアスタッフにより物産販売や金魚すくい、射的ゲームなどが出店され、特設ステージでは、らくさぶろうさんを進行役に浴衣美人&甚平美男コンテストやTシャツの10枚重ね着などを競う夏祭りオリンピックなどの楽しい催しで盛り上がりました。フィナーレでは約100発の花火が打ち上げられ、御荘湾を鮮やかに照らし出していました。



8/5 城辺夏まつり



町内小・中学校などから募集した俳句を清書したあんどん約300個で飾られた城辺商店街に多くの団体や露天商の出店が並び、「城辺夏まつり」が賑やかに行われました。

城辺小学校トランペット鼓隊を先頭に各種団体による「愛南音頭」の踊りパレードで始まり、商工会城辺支所前広場の特設ステージでは恒例の餅まき、缶ジュース積み上げ大会やダブルネームスペシャルものまねライブなどが、また、城辺古町の特設ステージでは生バンドライブが行われ、多くの家族連れで賑わいました。